

平成
30
年度

防

災

ウーマン
セミナー

災害時、避難生活で起きることを女性の視点から学ぶ

日 時：平成30年 9月17日（月・祝）
13:00～15:30 [開場：12:00]

場 所：東京都庁 第1本庁舎 5階 大会議場

定 員：250名（事前申込制）

※応募条件：都内在住・在勤・在学の方

託児サービス・手話通訳あります。

男女問わず皆様、お誘い合わせの上、ご参加下さい。

参加
無料初めて
防災を学ぶ人向け

講演テーマ①

災害対応に
女性の視点を活かす重要性

講 師

あさの さちこ

浅野 幸子

減災と男女共同参画
研修推進センター 共同代表
早稲田大学
地域社会と危機管理研究所
招聘研究員

講演テーマ②

過去の災害から避難生活で
起こることや必要となる知識・対策

講 師

つるぎ

鶴木 由美子

認定 NPO 法人
難民支援協会 (JAR)
定住支援部コーディネーター

講師プロフィール 阪神・淡路大震災の被災地で学生ボランティアからNGOスタッフとなり、在宅避難者・仮設住宅・全焼地域の復興支援などに4年間従事。

その後、(財)消費生活研究所などで働きながら法政大学院修士課程修了。男女共同参画視点の防災をテーマに全国各地で講演・講座・研修を行っている。国・自治体の防災政策にも関わる。

講師プロフィール 慶應義塾大学教育学専攻、カリフォルニア州立大学ノースリッジ校コミュニケーション学修士課程修了。難民の地域におけるコミュニティ支援・多文化共生の支援を担っている。

災害対応では難民支援の現場で培ってきた、緊急時は支援が届かない人が必ず居るという視点を前提に、多様性に配慮した避難者支援の実現に向け活動している。